

## 令和5年度 山田東中学校 学校教育自己診断 生徒向け調査 集計・分析結果

学校長より

保護者の皆様、学校教育自己診断の調査へご協力いただき、ありがとうございました。この調査は、学校が年度当初に設定しました教育目標について、皆様から評価をいただき、学校教育の充実を図ることを目的として実施しています。

昨年度の結果を受け、取り組みを進めた結果、生徒用、保護者用調査とも経年比較において肯定的な回答に増加傾向が見られ、全体平均は生徒用調査で約90%、保護者用調査で約76%という良好な結果となりました。

しかし、保護者向け質問で「学校は将来の進路や職業について適切な指導を行っている」の質問に対しては、昨年度より肯定的な回答がやや増加しているものの、他の質問項目より低い値となるといった課題も見られます。次年度は、引き続き、教職員一同、授業力の向上を図り、安心・安全な学校づくりを行うとともに、学校・学年だより、学校ホームページなどを通して、より積極的に情報発信してまいります。

今回質問紙への回答でいただいた課題をしっかり受け止め、お示しする改善策により、本校教育の充実に努めてまいりますので、ご支援・ご協力いただきますようお願いいたします。

集計結果についての分析

全体を通して肯定的な回答の占める割合が高い傾向が継続できています。今後も生徒がよりよい学校生活や学習を送れるよう、これまでの取り組みを継続しながら、以下の点についてはより重点的に取り組んでいきたいと思ひます。

設問4 昨年度より肯定的な回答が上回っています。今後も、生徒一人一人の細やかな変化に気づけるよう取り組みを進めてまいります。また、教職員がカウンセリングマインドをさらに高めるとともに、いじめ予防授業や生活アンケートの実施などの機会を活用して、生徒が相談しやすい雰囲気づくりを目指します。

設問9 昨年度より肯定的な回答が上回っています。コロナ禍の制限が徐々に緩和されていく中で、体験活動を実施できるようになったことが要因だと考えられます。引き続き、体験活動などの充実を図り、人権意識の向上に努めていきます。

設問10 昨年度より肯定的な回答がやや下回る結果となりました。避難訓練や集団下校体制の取り組みを今後も継続して行うとともに、より多くの生徒が緊急時の行動について知識や行動を知る機会を増やします。

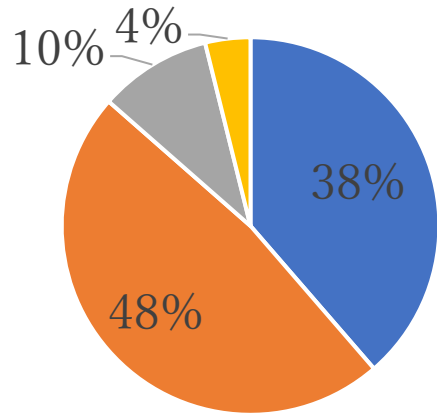
設問11 肯定的な回答が93%と、昨年度をやや上回る結果となりました。めあてや評価方法、規準などについては、すべての生徒が理解したうえで授業に取り組むことができるように、日々取り組んで参ります。

設問12 肯定的な回答が97%と、昨年度を上回る結果となりました。一人一台端末が授業の中で活用されていくよう今後も取り組んで参ります。

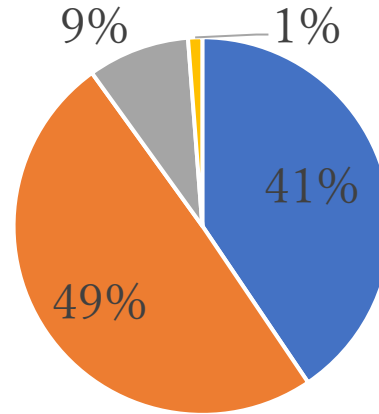
設問14 肯定的な回答が90%と、昨年度を上回る結果となりました。安心して授業に取り組むことができたり、先生と話ができる環境を引き続き維持していきたいと思ひます。

設問15 肯定的な回答が92%と、昨年度を上回る結果となりました。授業に取り組むまでの気持ちが前向きであることは、大変重要なことだと思ひます。生徒が、引き続きこの意欲を持ち続けることができるよう努力していきたくと思ひます。

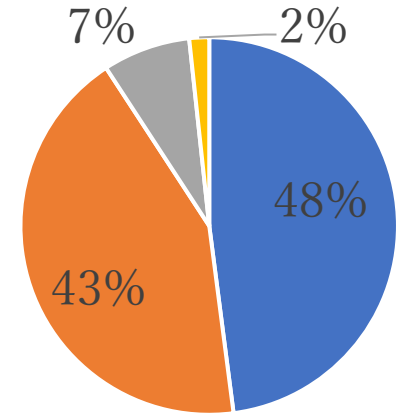
3.学校に行くのが楽しい



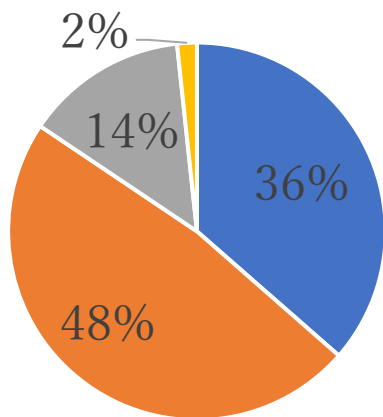
4.先生は、悩みや相談など生徒の話や意見を聞いてくれる



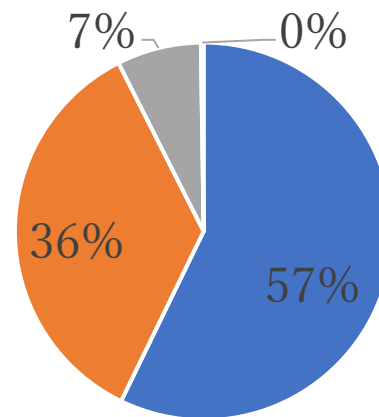
5.先生はいじめなど私たちが困っていることについて真剣に対応してくれる。



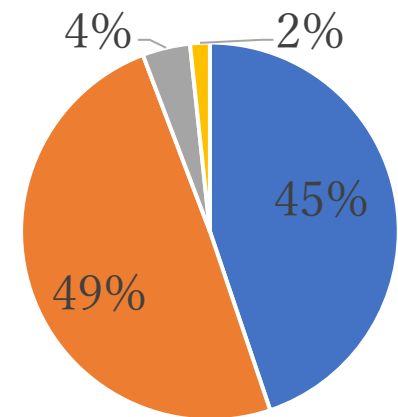
6.道徳・社会体験・進路学習などを通じて、将来の進路、生き方について考える機会がある。



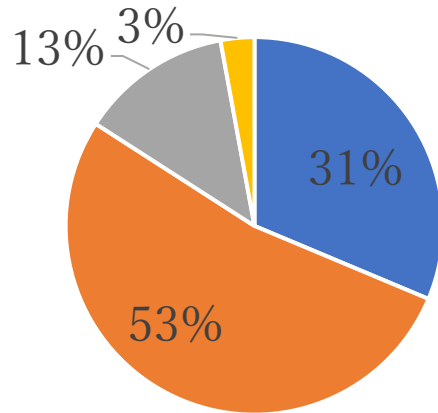
7.行事、委員会活動、部活動などに対して積極的に取り組んでいる。



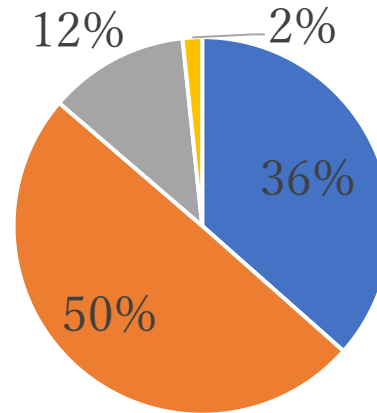
8.命の大切さ社会のルールについて学ぶ機会がある。



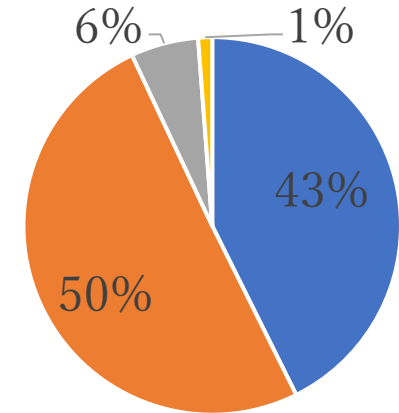
9.国際理解、福祉体験などを通して人権について学ぶ機会がある。



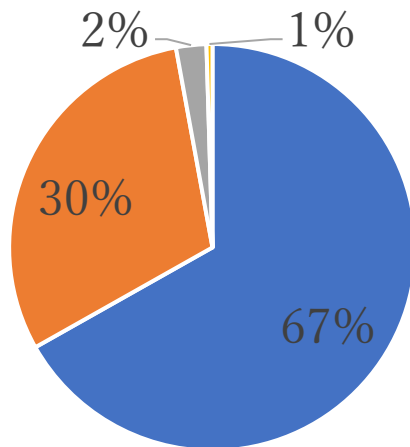
10.事件・天災・火災などが起こった場合にどう対処したら良いかを知っている。



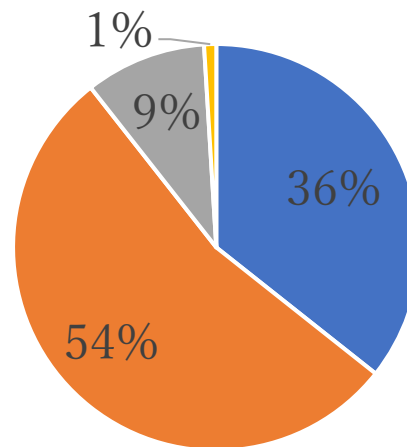
11.授業のめあてなど、評価の方法や規準について説明されている。



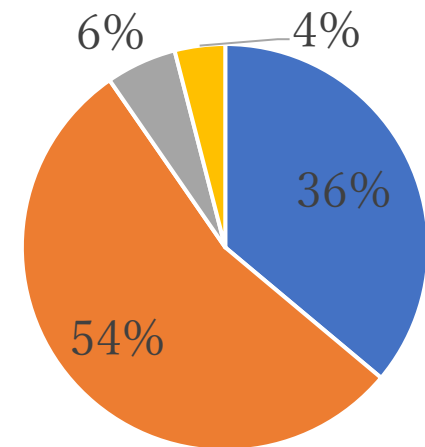
12.ICT(コンピューターやプロジェクター)を使った授業が行われている。



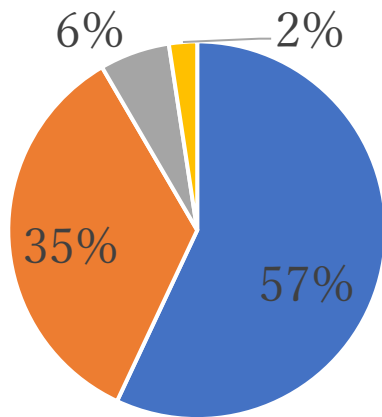
13.授業で自分の考えをまとめたり、発表する機会がある。



14.授業でわからないことについて、先生に質問しやすい雰囲気がある。



15.楽しみにしている授業、もしくはわかりやすい授業がある。



- とてもあてはまる
- あてはまる
- あまりあてはまらない
- 全くあてはまらない

## 令和5年度 山田東中学校 学校教育自己診断 保護者向け調査 集計・分析結果

設問4 昨年度より「とてもあてはまる」という回答がやや上回っているものの、否定的な回答もやや上回っています。日頃の教育活動やいじめ予防授業等を活用して、生徒一人ひとりに適切な行動を指導してまいります。

設問5 肯定的な回答が昨年度とほぼ同じで、良好な状態です。今後も、組織的に対応できるよう生徒指導体制の充実を図り、様々な教育活動の場面で適切な指導を行ってまいります。また、生活アンケートの後に個別の面談を行い、細やかな変化に気づけるよう取り組みを継続してまいります。

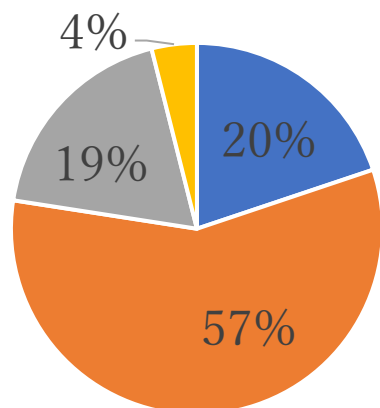
設問6 肯定的な回答が昨年度とほぼ同じですが、他の設問と比べて肯定的な回答が下回っています。コロナの関係で、職業体験ができていませんが、昨年度より新しい取り組み職業講話や進路学習などを通して、将来の進路や生き方について考える機会を増やしていきたいと思えます。

設問8 昨年度よりも肯定的な回答が上回っています。今後も道徳や総合の学習を通して人権について学ぶ機会を増やし、命の大切さや社会のルールを守る態度をさらに育み、人権意識の向上に努めます。

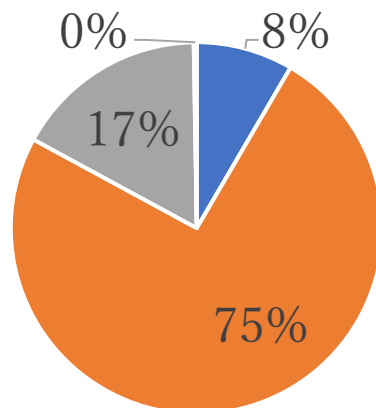
設問10 昨年度より肯定的な回答が下回っています。学校安全計画に基づいた、生徒が安心・安全に過ごせる学校づくりを行っていくとともに、災害発生時などに生徒たちが自分の命を守れるよう指導していきます。

設問11 昨年度より肯定的な回答がやや上回りました。今年度も、さくら連絡網、ホームページのく掲示板などを使い、合唱コンクールや体育大会のプログラム、体育大会の進行状況をアップし、保護者の皆様にお伝えしました。今後も更なる情報発信に努めていきたいと思えます。

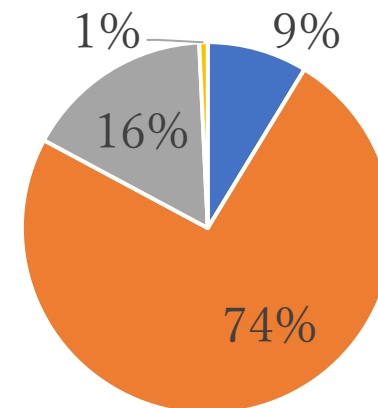
3.子どもは学校に行くのが楽しいと言っている。



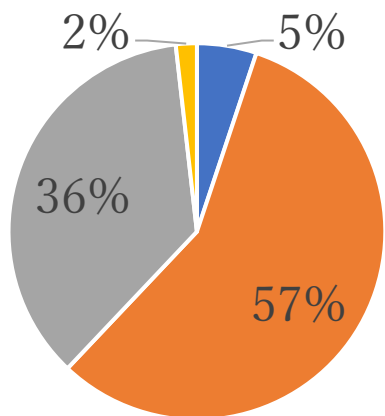
4.学校はいじめや暴力のない学校づくりに取り組んでいる。



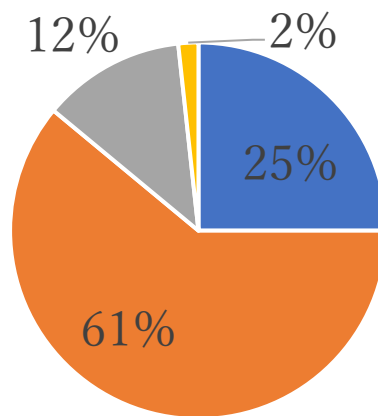
5.学校は子どもの間違った行動を適切に指導している。



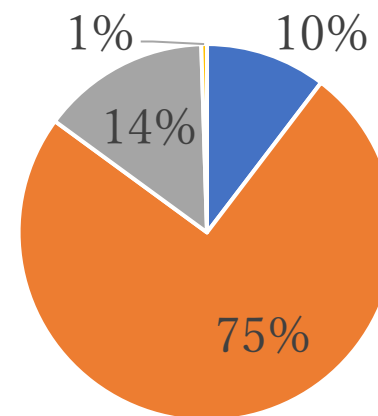
6.学校は、将来の進路や職業について適切な指導を行っている。



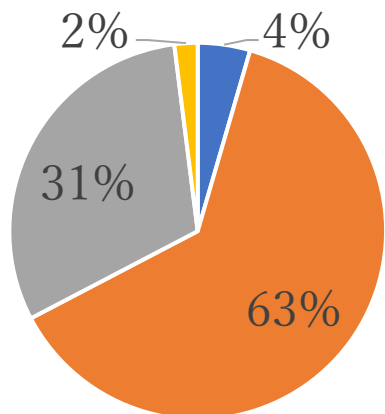
7.行事、委員会活動、部活動などに対して積極的に取り組んでいる。



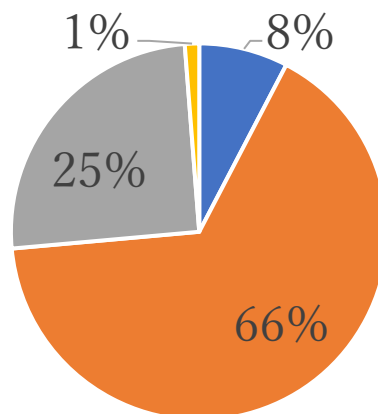
8.学校は、生命を大切にする心や、社会のルールを守る態度など、豊かな心を持った子どもを育てようとしている。



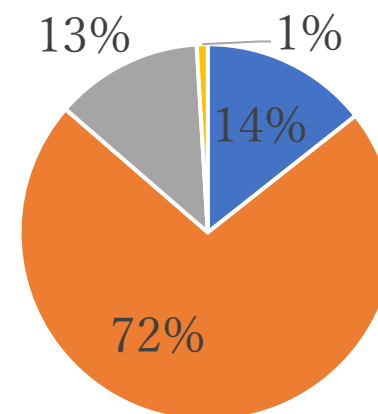
9.学校では、国際理解、福祉体験など人権について学ぶ機会がある。



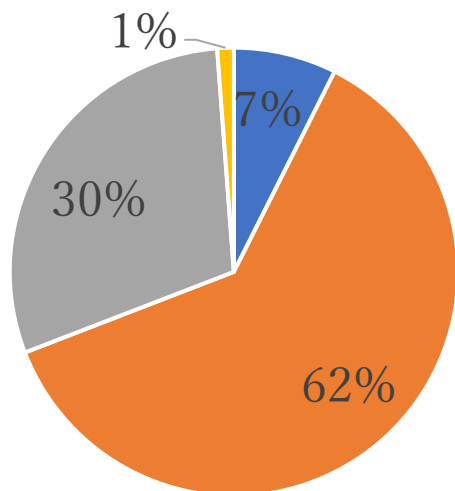
10.学校は、事件・天災・火災などが起こった場合にどう対処したら良いか適切に知らせている。



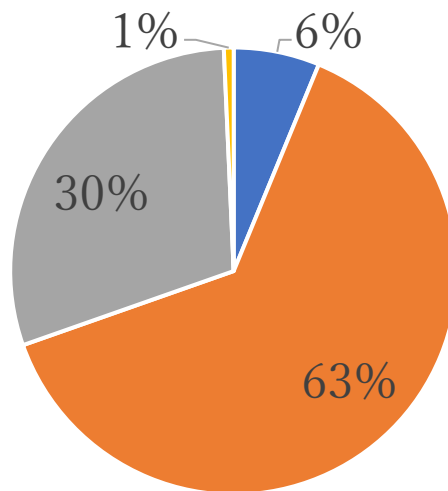
11 学校は、教育目標や教育活動について、学校だより・学年だより・ホームページ等を通じて、わかりやすく伝えている。



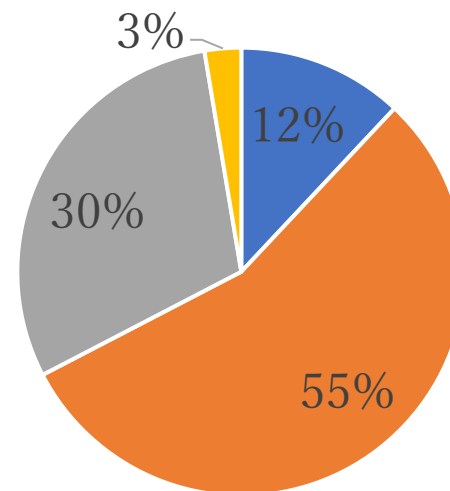
12.学校は、学力向上(習熟度別授業、学習ガイド、学習会など)についての取り組みを行っている。



13.通知表は、子どもの学力や達成度がわかるように工夫されている。



14.子どもは楽しい、もしくはわかりやすい授業があると言っている。



- とてもあてはまる
- あてはまる
- あまりあてはまらない
- 全くあてはまらない